

IDEA SUMMIT 2013

アイデアパブリッシングの3人が2014年を占う

“アイデア”...それは

物事の本質を見極めるということ。

あなたには**いま、ここ**という**現実**が

よく見えているだろうか？そして、**確固**たる

未来の**ヴィジョン**を持っているだろうか？

アイデアパブリッシング

長倉顕太／原田翔太／和佐大輔

僕らのいま出来ることの中で、最も「やるべきこと」は、
「僕らが見ている世界をシェアすること」だと思います。

「見えているか、見えていないか」で、あなたの世界は一変します。

アイデアパブリッシングの3人（長倉・原田・和佐）が見ている世界は、一般の常識の
「それ」とは大きく異なり、あなたにとってはショッキングな世界かもしれません。

しかし、目を背けないでください。

世界は想像よりも遥かにダイナミックに、急速に、そして残酷なまでに変化し続けているのですから。

「見えているか、見えていないか」で、人生は一変します。

2013年12月22日（日）。

僕らは予言者となります。

どうも、アイデアパブリッシングの和佐大輔です。

僕らは今年、「大人の大学」という新しい活動を始めました。

どんな活動かと言うと、

「世の中で異常な結果を出している、一流の異常人と直接会い、話を聞き、
今まで見ていなかった世界を知り、人生観を一変させるような衝撃と出会う」
というものです。

これまでの時代は、

「情報強者が情報弱者を食物にする時代」でした。

要するにこれは、一握りのアイデアを生み出す天才と、天才から学んだ（パクった）人間が、遅れをとった人間から搾取する、ということです。

特にインターネットビジネスではこれが顕著で、例えば「SEO対策」などは、世界中の天才達がしのぎを削って、Googleと熾烈な争いをしている中で生まれた情報の「切れ端」に過ぎません。

DRMやコピーライティングも同じです。

また、プロダクト・ローンチなどと呼ばれる手法も、アメリカで生まれた知識体系を輸入し、コピーしたものです。

これまでの時代はこうした「コピー情報」に逸早く目をつけて、それを「大げさ」に祭り上げて、素人に売りつけることで、利益を手にする人が「勝ち組」とされてきました。

しかし、インターネットでは原則として **「情報の無料化」** が進みます。

例えば、Youtubeに行けば、有名なアーティストやアイドルのPVが無料で見れるように（しかも公式に）、情報も時間の経過とともに、無料で公開されるようになります。

つまり、「情報を売る」ということ自体が、既に破綻しつつあるということなのです。

僕らは既に何年も前から「情報の無料化」を予見し、対処してきました。

その代表的なものの1つが「大人の大学」です。

僕・和佐大輔の個人的な活動でいえば、「Illmatic通信」や「シンクロニシティ」「創造的破壊クラブ」や「物語プロジェクト」や「Anomaly」なども、情報の無料化を前提とした実験でした。

僕が考えた対処法は2つです。

1. 無料に近い価格で、質の高い情報を、大量に放出する

2. 情報ではなく、体験を売る

恐らくこれから先、
3年以内に「2～5万円程度の情報商材」は、その姿をほとんど消すでしょう。

その代わりに台頭するものは、
「5000円未満の通信講座」と「20万円以上の体験型コミュニティ」です。

情報の無料化に伴って、「情報商材は無料で手に入れるもの」と化します。

つまり、「海賊版が横行する」あるいは、「海賊版の流出を防ぐのは不可能だと判断した情報発信者が、率先して無料で情報を流すようになる」ということです。

極端な話、3万円で売られているDVDの中身が、Youtubeにアップロードされる日もそう遠くはないのです。

逆に、iTunesやHuluやKindleの成功事例が物語るように、
「低額で良質なコンテンツは、例え違法サイトで無料で手に入るとしても、
そのリスクや手間を嫌い、購入される」という原則が適応されます。

コンテンツの金額が高ければ、違法性があるとしても違法サイトでダウンロードしますがコンテンツの金額が安ければ、わざわざそんなリスクや手間をかけない、というのが人間の心理です。

(また、単純に「お金を払う」という行為は「応援」や「お返し」としての心理的役割があるので、一定数の人は必ずお金を払ってくれます)

だからこそ、僕らはもう、「情報商材」と呼ばれるようなものを作って売るのは止めて、

通信講座形式のコンテンツか、体験をメインとしたコミュニティを売っています（過去に作ったものは一部、販売を続けていますが、新しくわざわざ作ることはしていません）。

この様に、僕らは常に、2年後、3年後を見据えて、

「誰も気が付かないうちに」 行動を起こし、時代の変化に逸早く対応出来るように **「膨大な数の実験」** を繰り返しています。

価値は「情報」から「知識」へ移り変わり、

次は「体験」へと移り変わりつつあります。

そして、「体験価値」を生むものは「テクニック」ではなく「エネルギー」です。

大人の大学では先ほども言った通り、

「世の中で異常な結果を出している、一流の異常人と直接会い、話を聞き、今まで見えていなかった世界を知り、人生観を一変させるような衝撃と出会う」という活動をしていますが、この活動によって生まれるのは、

「高いエネルギーを持った人間」 です。

そして、これからの時代で成功する人間は、高いエネルギーを持つ人間だけです。

**衝撃的な出会や体験がエネルギーを生み、
エネルギーを蓄積した人間“だけ”が
他人に体験価値を与えられるようになるのです。**

これからは、偽物は淘汰され、本物だけが生き残る時代です。

僕らはもう何年も前から、この大きな「流れ」を読んでいました。

なぜ、こんなことが出来たのでしょうか？

アイデア = 見極める力

未来を読むことは意外と簡単です。

もちろん、限定された一部の世界の未来、ということで、世界情勢などの未来を読むことは僕らには出来ません。

しかし、限定された範囲の未来であれば、「いま、ここ」をよく見極めることで、9割ぐらいの確立で言い当てることが出来ます。

未来をいくつかのシナリオに絞り込むことが出来れば、それに対応して、
「次の成長曲線」 を描くことも簡単になります。

最も重要なのは **「見極める力」** を養うことです。

アイデアパブリッシングの「アイデア」という言葉には、「見る」あるいは、「見えている」という意味がありますが、僕らが提供したいものはまさに、
「一流の人間が“いま”見ている世界」 です。

アイデアパブリッシングは出版社なので、これからは本格的に出版事業も手がけて行きますが、その根底に流れている精神は、
「売れそうなものを売る（読者が見たいものを見せる）」ではなく、あくまで
「一流の人間の見ている世界をありのままに伝える」 という
ことです。

正直なことを言えば、僕らは出来る限り多くの人達に、「見極める力・目」を持って欲しいと思っていますが、しかし、そう簡単に、テクニックやノウハウで見極める力が養われることはありません。

見極める力とは、経験と知識の蓄積、そして、感覚の鋭さがあって、初めて発揮される力です。

「この7つの習慣を心がければ」とか、「この13のテクニックを駆使すれば」といった類いのものではなく、

結局、

「どれだけ多くの時間を最前線の戦場で過ごしてきたか」

「どれだけ多くの死線をくぐり抜けてきたか」

という、極めて泥臭いものなのです。

なので、僕らはあえて「こうすれば見極める力が身に付く」ということは言いません。

「見極める力を身につける方法」を売れば、それなりに売れるかもしれませんが、それではアイデアパブリッシングでやる意味がないのです。

**僕らは「コンテンツビジネスの世界」の最前線で、
10年近く戦い続け、数々の死線をくぐり抜け、そして、
数えきれないほどの勝利と敗北を経験してきました。**

この経験は「日本一」と言っても、過言ではないでしょう。

だからこそ、僕らにしか見えない世界があります。

あなたには見えていない世界です。

「見えているか、見えていないか」
この隔たりはそう簡単に埋まるものではありません。

一朝一夕で、僕らと同じレベルの見極める力を身につけることは不可能です。

だから僕らは、「あなたにも出来る」なんて、聞こえの良いことは言いません。

**「あなたには絶対に見えていない。
だから、僕らが伝えるんだ。」**

**僕らが「いま」見ている
世界を見せましょう。**

2013年12月22日に、「アイデアサミット2013」というセミナーを開催します。

これからアイデアでは、このサミットを毎年の恒例行事にしようと思っていますが、
要するに、年に1度、僕らの見ている世界をありのままに伝えよう、ということです。

見極める力を養う方法は2つあります。

1. 自分の体験と知識を増やす

2. 一流の人間が見ている世界を垣間見る

僕らの見極める力は、僕らの10年間に及ぶ戦いの中で養われてきたものです。

なので、単純な話、あなたが僕らのレベルに到達するまでにかかる時間は、1年や2年では済まない可能性が高いのです。

僕ら以上のセンスがあり、能力があり、機会に恵まれれば、短期間で見極める力を大きく飛躍させることも出来るかもしれませんが、そんな人ならもうとっくの昔に成功を掴んでいるでしょう。

僕らがお勧めするのは、当然ですが、2つ目の方法です。

大人の大学がまさに、この2つ目の方法を実現させるためのものですが、大人の大学では基本的に、「アイデアパブリッシングの3人が見ている世界」ではなく、「他の業界で活躍する一流の人間が見ている世界」を共有しています。

だから、年に1度は、僕らの見ている世界も共有する必要があると思ったのです。

一流の人間が見ている世界を垣間見ると、 思考は異次元へとワープします。

これが面白い。

自分だけの経験や知識で世界を広げるよりも、いきなり意味の分からない世界を見せられたほうが、圧倒的に早く、世界を広げることが出来るのです。

そして、垣間見る世界は異常であれば異常であるほど、大きな衝撃を受けることになりま

す。
ある人は自信を失い、ある人は常識が信じれなくなり、
ある人は自分が生きてきた人生が否定されたように感じるでしょうが、

その不快感こそが進化を促すのです。

わかりますか？

**絶望から希望が始まり、
絶望が深ければ深いほど大きなエネルギーが生まれ、
それこそが「相手に与える体験価値」の源泉となるのです。**

だから僕らの役目は、あなたを絶望のどん底に突き落とすことだと思っています。

「情報の無料化」が進めば、あなたが思い浮かべているような
「インターネットビジネスの夢」は崩れ去るかもしれません。

何もかもが変わってしまうのです。

現実はあるが考えるよりも、何倍も厳しく、何倍も残酷で、何倍も速いスピードで、
変化を続けています。

変化するスピードさえも、刻一刻と上がり続けています。

この世界では、見極める力を持たない人間は、「情弱」という「搾取され続ける側」に
追いやられて、下手をすれば「固定化」されてしまうかもしれません。

残念ですが、あなたがどんなに変化を嫌おうが、関係ないのです。

**情弱で居続けるか、
それとも、絶望を乗り越えて進化するか、**

僕らアイデアパブリッシングが世の中に問いたいのは、ただこれだけのことです。

あなたはどちらを選びますか？

.....

このサミットで公開される内容はシンプルです。

**「長倉顕太・原田翔太・和佐大輔の
見ている世界と実際に起こしている行動」**です。

有言実行をしない政治家は多いですが、僕らは常に行動を起こしています。

なぜなら、「誰も気が付いていないうちに行動を始めないと、
僕ら自身が古くて、寝ぼけた存在になってしまうから」。

アイデアパブリッシングは、「革命の出版社」です。

僕らの生命線、存在意義は、「革命的なことをやり続けること」です。

僕ら自身が新しさを失ってしまえば、変化を嫌えば、僕らの存在価値はゼロになります。

僕らは生死をかけて、「未来のヴィジョン」を見ているのです。

冗談でも何でもなく、僕らのいる場所は常に戦場です。

一瞬の遅れや、気のゆるみが、取り返しのつかない事態を招いてしまう。

だから、正直、負ける気がしないのです。

僕らが他の誰よりも「いま、ここをよく見ている」と。

僕らこそが「アイデア（よく見る）」という言葉の象徴である、と。

2014年の僕らの アクションプランを公開します。

このサミットでは、僕らの見ている世界と、それに応じて、
僕らがやろうとしている計画のアクションプランも公開します。

隠すことは何もありません。

なぜなら、僕らは僕らにしか出来ないことをやろうとしているから。

もちろん、だからといって、このサミットで公開される内容が、あなたのビジネスや
人生にとって、意味がないというわけではありません。

僕らの見ている世界を知り、僕らのやろうとしていることを知り、その上で、あなた自身のやるべきこと、あなたにしか出来ないことを考えればいいのです。

「自分の頭で考えるしかない」 という絶望を乗り越えた時にしか、希望は見えてこないのです。

「見えているか、見えていないか」で、あなたの思考も行動も一変します。

まずは、見て欲しいのです。
僕らの見ている世界を。

そして、絶望して欲しいのです。
あなたが生きている現実がどれだけ残酷かを知って。

アイデアサミット2013の詳細

開催日時：2013年12月22日13時～18時

開催場所：東京（原宿になる予定）

募集人数：300名

募集期間：2013年12月15日（日）まで

参加費用：1人20,000円

2人目以降は10,000円

最大5名まで同時に申し込むことができます。

5名で申し込んだ場合は合計で60,000円になります。

スペシャルパーティーの詳細

アイデアサミット終了後、スペシャルパーティーも開催します。

詳細はまだ明かせませんが、「**とんでもないこと**」になる予定です。

普通の懇親会ではないので、セミナー終了後にゆっくりとセミナーの内容について語りたい、という場合は、このパーティーは刺激が強過ぎるかも知れません。

どう刺激が強いのかは、来てのお楽しみです（笑）

開催日時：2013年12月22日19時～22時

開催場所：渋谷になる予定

募集人数：150名

募集期間：サミットと同じで、12月15日（日）まで

参加費用：1人10,000円

こちらは複数人で申し込んでも金額は変わりません。

募集は 2013年12月15日までです。

アイデアサミット2013の募集は12月15日で締め切ります。

実は既に、300人の参加枠中、約150人分は埋まっています。

残りの参加枠は150よりも少ないので、すぐに埋まってしまう可能性があります。

参加したい人は出来る限り早く申し込みを済ませてください。

<アイデアサミット2013に申し込む>

見えているか、見えていないかで 人生は変わります。

何度も言いますが、僕らにしか見えていない世界があります。

10年も戦ってきたわけですから、そりゃ当然なわけですが、
見えているか、見えていないかは、本当に人生を左右する重要な要素です。

一朝一夕で見極める力が身に付くわけではありません。

だからこそ、「一流の人間が見ている世界」に、食らいついて欲しいのです。

僕らが大人の大学を始めた理由、アイデアパブリッシングを立ち上げた理由は、あなたに世界のことをもっとよく見て欲しいからです。

「よく見る」

言葉にすれば簡単に聞こえますが、なかなか難しいことです。

人間はすぐに見落とししたり、短絡的に考えたり、問題を先送りにする生き物です。

自分が考えている以上に、多くのことが見えていません。

あなたがいま、立っている場所は戦場ですか？

戦場に出れば、「見る」ということがどれほど重要なことかがわかるでしょう。

僕らもようやく、10年という時を経て、「歴戦の勇者」と自負出来るぐらいの経験を積むことが出来ました。

コンテンツビジネスの世界では、僕らに並ぶ人間はほとんどいないでしょう。

負ける気がしない（笑）

あなたに「いま」必要なものはきっと、「時代を見る目」だと思います。

目を手に入れるのは大変ですが、僕らの見ている世界を共有することは出来ます。

ぜひ、このサミットに参加して、見ている世界を変えてください。

見えている世界が広がれば、人生は思ったよりも簡単に変わるはずですから。

和佐大輔

< アイデアサミット2013に申し込む >